

# Pole Dancer System

# Pole Dancer System

地際・基部腐食対策塗装システム

ポールダンサーシステム



DAI NIPPON TORYO CO.,LTD.

## DNT 大日本塗料株式会社

### ●東日本販売部

東京営業所 ☎03-5710-4501 ☎144-0052 東京都大田区蒲田5-13-23 (TOKYU REIT 蒲田ビル)  
札幌営業所 ☎011-822-1661 ☎003-0012 札幌市白石区中央二条1-5-1  
仙台営業所 ☎022-236-1020 ☎983-0034 仙台市宮城野区扇町5-6-20  
北関東営業所 ☎0285-24-0123 ☎323-0025 小山市城山町2-10-14 (日光堂ビル)  
埼玉営業所 ☎048-601-0711 ☎330-0843 さいたま市大宮区吉敷町4-261-1  
新潟営業所 ☎025-244-7890 ☎950-0912 新潟市中央区南笹口1-1-54 (日生南笹口ビル)  
千葉営業所 ☎043-225-1721 ☎260-0015 千葉市中央区富士見2-7-5 (富士見ハynesビル)  
神奈川営業所 ☎042-786-1831 ☎252-0233 神奈川県横浜市中区藤沼台1-7-7 (トラステック相模原ビル)  
静岡営業所 ☎054-254-5341 ☎420-0857 静岡市葵区御幸町8 (静岡三菱ビル)

### ●西日本販売部

大阪営業所 ☎06-6266-3116 ☎542-0081 大阪市中央区南船場1-18-11 (SRビル長堀)  
名古屋営業所 ☎052-332-1701 ☎460-0022 名古屋市中区金山1-12-14 (金山総合ビル)  
富山営業所 ☎076-444-5260 ☎930-0005 富山県富山市新桜町6-15 (Toyama Sakuraビル)  
京滋営業所 ☎075-595-7761 ☎607-8085 京都市山科区竹鼻堂ノ前町46-1 (ECS京都山科ビル)  
神戸営業所 ☎078-362-0091 ☎650-0025 神戸市中央区相生町1-2-1 (東成ビル)  
岡山営業所 ☎086-242-1850 ☎700-0953 岡山市南区西市801-2  
広島営業所 ☎082-286-2811 ☎732-0802 広島市南区大州3-4-1  
高松営業所 ☎087-869-2585 ☎761-8075 高松市多肥下町1511-1 (サンフラワー通り東ビルビル)  
福岡営業所 ☎092-938-8222 ☎811-2317 福岡県糟屋郡粕屋町長者原東3-10-5  
長崎営業所 ☎095-824-3457 ☎850-0033 長崎市万才町3-4 (長崎ビル)  
塗料相談室 フリーコール 0120-98-1716 <https://www.dnt.co.jp/>

VEGETABLE OIL INK 地球環境への負荷軽減のために、  
植物油インキを使用しています。

# Pole Dancer System

地際・基部腐食対策塗装システム

## ポールダンサーシステム

一般的に橋脚や標識ポール、照明、ガードレールなどの付属物は鋼材腐食が進行しにくいと考えられていたコンクリートとの組み合わせが多く見受けられます。しかし、設置後、酸素や雨水の滞留などの影響により腐食が進行、特に基部の腐食が大きな課題として過去より取り上げられていました。

そこで当社は、新たに地際・基部腐食対策塗装システム「ポールダンサーシステム」を開発しました。

本システムは、雨水の滞留や風・車両の走行による振動などを考慮し、湿潤面への適用も可能で防食性・ひび割れ追従性に優れています。さらに最短1日施工が可能な防食システムです。



## 特長

### 湿潤面施工可能

施被塗面が湿潤していても施工可能なため、降雨による影響を受けにくい。

### 防食性に優れる

#### 鋼材面

- ・塩水噴霧試験 1000時間 異常なし
- ・3%食塩水浸漬6ヶ月 異常なし

#### コンクリート面

- ・CC-B塗装系相当
- ・中性化阻止性:0.0mm など

### ひび割れ追従性に優れる

#### ひび割れ追従性試験

4.1mm(バテ部) 0.3mm(一般部)と高いひび割れ追従性を有しているため、被塗物の振動などによる塗膜の割れなどを抑制する。

### 最短1日施工

塗装間隔が短いため、最短1日での施工が可能となり、規制及び工期短縮が可能。

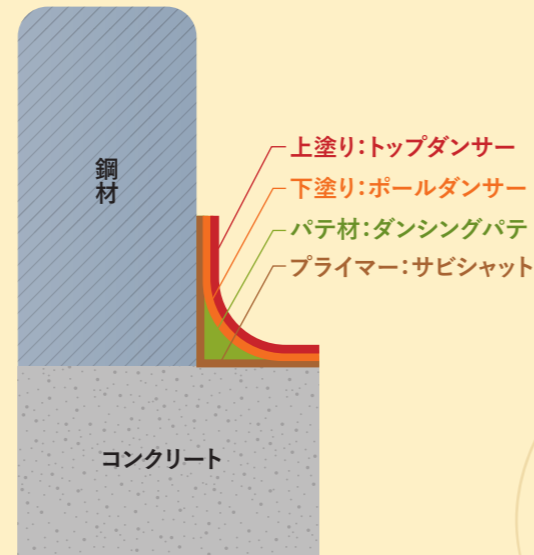
## 商品体系

商品名	荷姿	容姿	色相	施工方法
塗布形素地調整軽減剤 サビシャット	1.2kgセット 2.4kgセット 6.0kgセット	二液性	乳褐色	刷毛・ローラー
柔軟形エポキシ樹脂バテ ダンシングパテ	10kgセット	二液性	グレー	ハンド圧着
速乾厚膜形エポキシ樹脂塗料 ポールダンサー	5kgセット	二液性	グレー	刷毛・ローラー・ヘラ
厚膜形ポリウレタン樹脂上塗塗料 弱溶剤形 トップダンサー	4kgセット	二液性	各色	刷毛・ローラー



# Painting Image

塗装イメージ



## 施工方法

### 1 素地調整



表面を十分目粗しする。

### 2 第1層目塗布



サビシャット塗布。

### 3 第2層目塗布



ダンシングパテ塗布。

### 4 第3層目塗布



ポールダンサー塗布。

### 5 第4層目塗布



トップダンサー塗布。

### 6 塗装完了



## 標準塗装仕様

工程	材料	塗装方法	使用量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗装間隔 (20°C)
素地調整	コンクリート面は、レイタンス、粉化物、煤、油分、塩分、その他付着阻害物を動力工具や手工具を用いて除去する。 鋼材面は、脆弱な旧塗膜、さび、その他付着阻害物を4種ケレンにより除去する。			
プライマー	<b>サビシャット</b> (塗布形素地調整軽減剤)	刷毛・ローラー	0.10~0.20	3時間~3日
パテ材	<b>ダンシングパテ</b> (柔軟形エポキシ樹脂パテ)	ハンド圧着	0.30kg/m	直ちに~7日
下塗り	<b>ポールダンサー</b> (速乾厚膜形エポキシ樹脂塗料)	刷毛・ローラー・ヘラ	1.00	3時間~7日
上塗り	<b>トップダンサー</b> (厚膜形ポリウレタン樹脂塗料弱溶剤形)	刷毛・ローラー	0.17	-

※本カタログ値は、製品を適正にご使用頂くための代表値を記載したものです。記載条件以外の場合は、事前にお問い合わせ下さい。

## 製品性状

項目		サビシャット		
容姿	二液性			
荷姿	1.2kgセット(A液:1.0kg、B液:0.2kg) 2.4kgセット(A液:2.0kg、B液:0.4kg) 6.0kgセット(A液:5.0kg、B液:1.0kg)			
色相	乳褐色			
光沢	-			
密度(23°C)	塗料	1.08		
	揮発分	0.87		
粘度(23°C)	55mPa·s			
加熱残分	55%			
乾燥時間	温度	5°C	20°C	30°C
	指触	2時間	1.5時間	1時間
	半硬化	5時間	3時間	2時間
引火点	SDS参照			
発火点	SDS参照			
爆発限界(下限~上限)	SDS参照			

注1) 上記、製品性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動があります。

## 塗布基準

項目		サビシャット		
素地調整	被塗面の塩分・油脂・湿気・塵埃・水分その他の有害な付着物は完全に除去する。付着力のない浮きさびはマジクロンなどで除去する。この際、1点式電磁膜厚計を用いて、30cm×30cmの範囲のさび層の厚みを9点測定し、その最大値が100μmを越える場合はディスクサンダーなどを併用して100μm以下にする。			
混合割合	A液:10部、B液:2部(重量比)			
熟成時間	-			
可使用時間	5°C	20°C	30°C	
	9時間	5時間	3時間	
洗浄シンナー	ウレタンシンナー・ラッカーシンナー			
塗装方法	刷毛・ローラー			
希釈率	-			
標準使用量	0.10kg/m <sup>2</sup> /回			
標準膜厚	-			
ウエット管理膜厚	-			
塗装間隔	温度	5°C	20°C	30°C
	最小	5時間	3時間	2時間
	最大	3日	3日	3日

注) 標準使用量は、被塗物の形状や塗装条件によって異なります。

## 関連法規

項目	サビシャット	
	A液	B液
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第2石油類
有機溶剤区分	第3種有機溶剤含有物	第3種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	-	-

※本カタログ値は、製品を適正にご使用頂くための代表値を記載したものです。記載条件以外の場合は、事前にお問い合わせ下さい。

## 塗料性状

項目	ダンシングパテ					ポールダンサー					トップダンサー					
容姿	二液性					二液性					二液性					
荷姿	10kgセット (主剤:5kg, 硬化剤:5kg)					5kgセット (主剤:2.5kg, 硬化剤:2.5kg)					4kgセット (主剤:3.6kg, 硬化剤:0.4kg)					
色相	グレー					グレー					各色					
光沢	つや消し					つや有り					つや有り					
密度(23°C)	塗料	1.60					1.48					1.22(白、淡彩色)				
	揮発分	-					-					0.80				
粘度(23°C)	パテ状					15Pa・s					93KU					
加熱残分	100%(理論値)					98%(理論値)					67%(白、淡彩色)					
乾燥時間 (半硬化)	温度	5°C	10°C	20°C	30°C	40°C	5°C	10°C	20°C	30°C	40°C	5°C	10°C	20°C	30°C	40°C
	夏形	-	-	24時間	16時間	12時間	16時間	8時間	3時間	2時間	1時間	8時間	7時間	5時間	3時間	2時間
	冬形	30時間	24時間	16時間	-	-	16時間	8時間	3時間	2時間	1時間	8時間	7時間	5時間	3時間	2時間
引火点	SDS参照					SDS参照					SDS参照					
発火点	SDS参照					SDS参照					SDS参照					
爆発限界(下限~上限)	SDS参照					SDS参照					SDS参照					

注1) 上記、塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動があります。

## 塗装基準

項目	ダンシングパテ					ポールダンサー					トップダンサー					
下地処理	-					-					-					
調合法	主剤:50部, 硬化剤:50部(重量比)					主剤:50部, 硬化剤:50部(重量比)					主剤:90部, 硬化剤:10部(重量比)					
熟成時間	-					-					-					
可使時間	温度	5°C	10°C	20°C	30°C	40°C	5°C	10°C	20°C	30°C	40°C	5°C	10°C	20°C	30°C	40°C
	夏形	-	-	50分	15分	10分	40分	25分	20分	10分	5分	8時間	7時間	6時間	4時間	3時間
	冬形	60分	60分	30分	-	-	40分	25分	20分	10分	5分	8時間	7時間	6時間	4時間	3時間
塗装方法	ハンド圧着					刷毛・ローラー・ヘラ					刷毛・ローラー					
洗浄シンナー	エポニックスシンナーB					エポニックスシンナーB					塗料用シンナー又は塗料用シンナーA					
希釈率	-					-					5~10%					
標準使用量	0.30kg/m/回					1.00kg/m/回					0.17kg/m/回					
標準膜厚	-					500μm					55μm					
ウェット管理膜厚	-					550μm					125μm					
塗装間隔 <sup>注3)</sup>	温度	5°C	10°C	20°C	30°C	40°C	5°C	10°C	20°C	30°C	40°C	5°C	10°C	20°C	30°C	40°C
	最小	直ちに					16時間	8時間	3時間	2時間	1時間	24時間	20時間	16時間	12時間	10時間
	最大	7日					7日					7日				

注2) 標準使用量は、目安になる量であり、被塗物の形状その他諸条件により増減します。

注3) ダンシングパテ冬形の適用温度範囲は5°C~20°C、ダンシングパテ夏形の適用温度範囲は15~40°Cです。

## 関連法規

項目	ダンシングパテ		ポールダンサー		トップダンサー	
	主剤	硬化剤	主剤	硬化剤	主剤	硬化剤
危険物表示	非危険物	非危険物	第4類第4石油類	第4類第3石油類	第4類第2石油類	第4類第2石油類
有機溶剤区分	-	-	-	-	第3種有機溶剤含有物	第3種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照	SDS参照	SDS参照	SDS参照	SDS参照	SDS参照
劇物表示	-	-	-	-	-	-

※本カタログ値は、製品を適正にご使用頂くための代表値を記載したものです。記載条件以外の場合は、事前にお問い合わせ下さい。

## サビシャットの施工上の注意

- 被塗面の塩分・油脂・湿気・塵埃・水分その他の有害な付着物は完全に除去し、付着力のない浮きさびはマジロンなどで除去して下さい。この際、1点式電磁膜厚計を用いて、30cm×30cmの範囲のさび層の厚みを9点測定し、その最大値が100μmを越える場合はディスクサンダーなどを併用して100μm以下にして下さい。
- 使用時には、A液とB液を規定の割合に混合し、十分に攪拌して均一な状態にしてから塗布して下さい。
- A液とB液を混合した後は、可使時間以内に使いきって下さい。
- 塗装間隔が長くなると密着不良を生ずることがありますので、必ず規定時間以内で塗り重ねを終了して下さい。規定時間を過ぎた場合は、塗布表面をサンドペーパーまたはパワーブラシなどで研磨し、さらにウエスで拭いて調整してから再塗布して下さい。
- 塗布作業終了後は、塗布器具を直ちに洗浄して下さい。洗浄には必ずウレタンシンナー又はラッカーシンナーをご使用下さい。
- 塗布後すぐに雨に当たると、塗面が白変するおそれがありますのでご注意下さい。
- 高湿度(85%RH以上)の時の塗布作業は避けて下さい。可使時間が短くなったり、塗布面が発泡することがあります。

## ダンシングパテの施工上の注意

- 使用時には、主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、均一な状態になるまで十分に混ぜ合わせて下さい。<sup>※1</sup>
- 主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間以内に使いきって下さい。
- 塗装間隔が長くなると密着不良となります。必ず規定範囲内で塗り重ねを終了して下さい。尚、規定以上経過した場合は、塗膜表面をサンドペーパーなどで研磨し、さらにウエス拭きを行ってから塗装して下さい。
- 塗装終了後の使用機器などは直ちに専用シンナーで十分に洗浄して下さい。一度硬化すると再びシンナーでは溶解しなくなります。

### ※1 混ぜ合わせ方法



①主剤・硬化剤を使用量に応じて計量し小分けする。(左:右=主剤:硬化剤)

②軍手などを十分に水で濡らし、主剤・硬化剤を均一な状態となるまでねじ込む様に混ぜ合わせる。

③十分に混ぜ合わせた後、材料を広げ均一に混ぜていることを確認し施工に移る。

## ポールダンサー、トップダンサーの施工上の注意

- 使用時には、主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、均一な状態になるまで十分に攪拌して下さい。
- 主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間以内に使いきって下さい。
- 塗装間隔が長くなると密着不良となります。必ず規定範囲内で塗り重ねを終了して下さい。尚、規定以上経過した場合は、塗膜表面をサンドペーパーなどで研磨し、さらにウエス拭きを行ってから塗装して下さい。
- 塗装終了後の使用機器などは直ちに専用シンナーで十分に洗浄して下さい。一度硬化すると再びシンナーでは溶解しなくなります。

## 使用上の注意

引火性の液体で、危険有害性情報のある物質を含有していますので、取扱いには下記の注意事項を守って下さい。

※詳細な内容が必要な時には、安全データシート(SDS)をご参照下さい。

### ●取扱い上の注意

- 火気のない局所排気装置を設けたところで使用して下さい。
- 塗装中、乾燥中は換気をよくし、蒸気を吸込まないようにして下さい。
- 取扱い中は、皮ふにふれないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用して下さい。有機ガス用防毒マスク又は送気マスク、頭巾、保護めがね、長袖の作業着、えり巻きタオル、保護手袋等。
- 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行なって下さい。
- 塗料の付いたウエスや塗料カス、スプレーダストは廃棄するまで水につけておいて下さい。
- よくフタをし、40°C以下の一定の場所に貯蔵して下さい。
- 子供の手の届かないところに保管して下さい。
- 捨てる時は、産業廃棄物として処分して下さい。
- 本来の用途以外に使用しないで下さい。

- 容器は垂直に持ち上げて下さい。斜めに持ち上げると取手が外れ、落下事故の危険があります。

### ●緊急時の処置

- 火災時には炭酸ガス消火器、泡消火器又は粉末消火器を用いて下さい。
- 目に入った時には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 皮ふに付着した時には、多量の石けん水で洗い落とし、痛みや皮ふに変化等がある場合には、医師の診察を受けて下さい。
- 蒸気、ガス等を吸込んで気分が悪くなった時には、安静にし、医師の診察を受けて下さい。
- 容器からこぼれた時には、布で拭きとり、その布を水の入った容器に保管して下さい。

⑥⑦

※本カタログに記載以外の条件で使用される場合は、弊社にお問い合わせ下さい。  
※本製品の内容は予告なく変更することがあります。